

2-19 弥彦地殻変動観測所における歪・傾斜連続観測  
(1994年8月～1995年4月)

**Continuous observation of Strain and tilt at Yahiko crustal deformation  
Observatory in the period from August, 1994 to April, 1995**

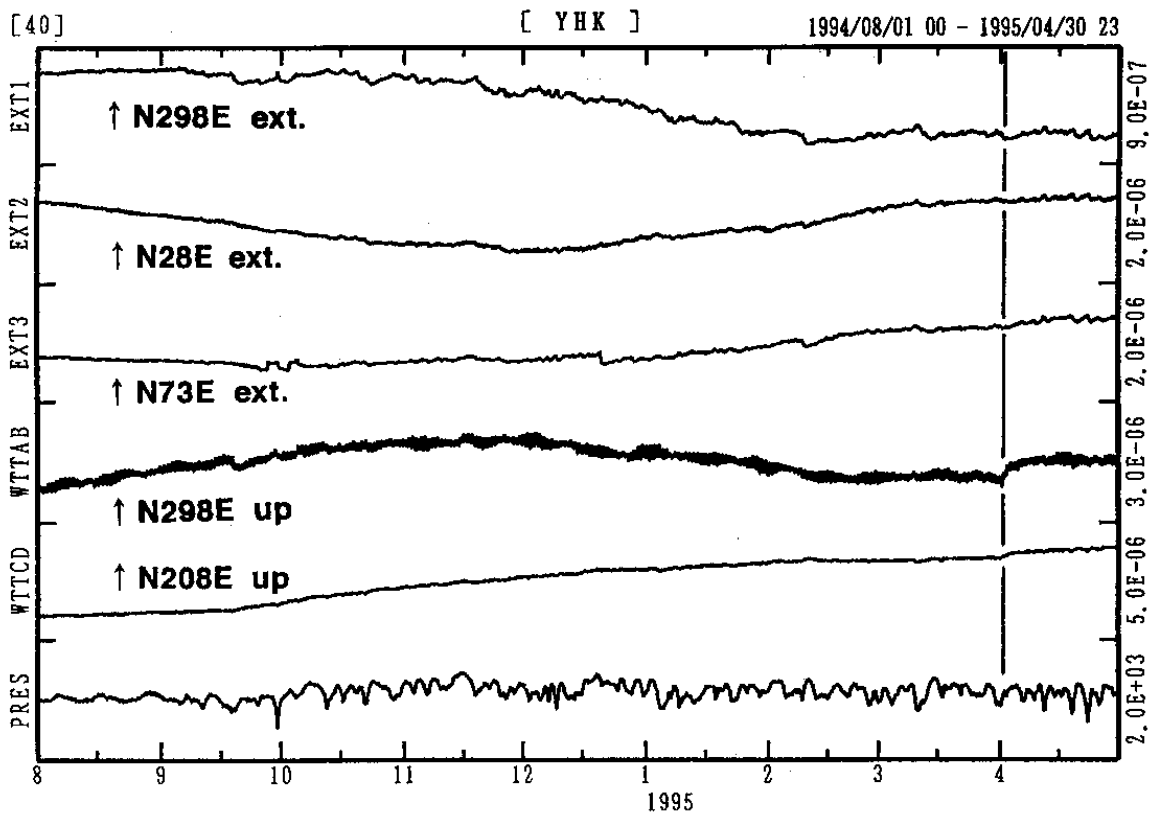
東京大学地震研究所 地震地殻変動観測センター 弥彦地殻変動観測所  
Yahiko Crustal Deformation Observatory,  
Earthquake Observation Center Earthquake research Institute, the University of Tokyo

前報<sup>1)</sup>に引き続き弥彦地殻変動観測所で観測された歪・傾斜変化について報告する。

第1図に1994年8月から1995年4月までの歪・傾斜変化(時間値)を示す。1995年4月1日に当観測所から北東約40kmにM5.8の地震が発生した。図中に発生時刻を縦線で示す。水管傾斜計によるデータに余効変動が見られるが、地震発生前に変化は見られない。第2図に1990年2月25日から1995年4月30日までの歪・傾斜変化(日平均値)を示す。

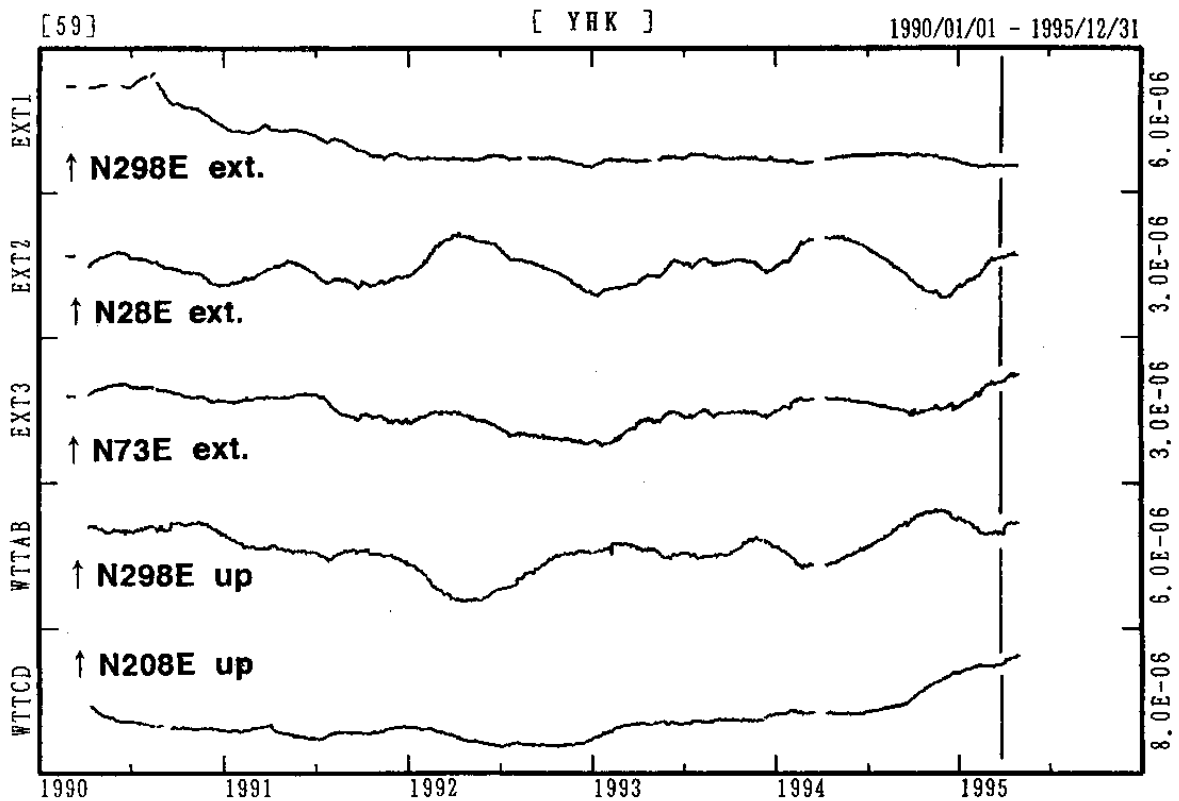
参 考 文 献

- 1) 弥彦地殻変動観測所, 弥彦地殻変動観測所における歪・傾斜連続観測(1990年1月～1994年7月), 本号。



第1図 伸縮計，傾斜計観測データ（時間値）。1994年8月1日から1995年4月30日。

Fig. 1 Hourly data of strain and tilt change in the period from August 1, 1994 to April 30, 1995.



第2図 伸縮計，傾斜計観測データ（日平均値）。1990年2月25日から1995年4月30日。

Fig. 2 Daily average data of strain and tilt change in the period from February 25, 1990 to April 30, 1994.